



誠・力・光

令和4年9月7日

練馬区立北町中学校

学校だより 9月号

## 人との関わりから生まれる学び

校長 中嶋 雅彦

今年、東京で8月9日に、14日目の猛暑日を記録し観測史上初となるなど、大変暑い夏休みとなりました。北町中では、感染症、熱中症予防に心がけ、1年生のイングリッシュ・キャンプ、三者面談、補習教室、部活動等を実施しました。家庭や地域で過ごす時間が増え家族での体験や会話とともに、学校での取り組みも子どもたちの成長の一助になっていることを期待しています。「学年だより」や子どもたちが記入した「夏休みの生活記録」から、私も休み中の子どもたちの様子を感ずることができます。生徒たちは、イングリッシュ・キャンプでの仲間との協力の大切さや部活動でのコンクールに向けた取り組みから学ぶ目標への思いなど人それぞれにその体験から自分が身に付けなければいけないものを感じるなどの学びをしていたようです。また、家族と旅行や遊びに行ったこと、家族と時間をかけて会話したことが思い出として語られていました。感染症予防のためまだまだ外出を控え、その回数は少ないとはいえ、子どもの心を強くしその支えとなる体験も行われていたようです。

学校では2学期、夏休みを含めた1学期の土台をステップに人と人との関わりあっていくことによって学びを深める教育を充実させていきます。授業の様子を見に行くと、子どもたちから様々な発言や考えを聞くことができます。同じような意見の中にも、違いがありますし、私の考えとは正反対の意見もありました。授業中の教員の発問には答えが一つしかないものもありますが、どのように感じるのかまたどのように考えていったらいいのかなどの課題については、異なった意見が表れます。これからの社会は予測が困難で、簡単には解決できない課題が数多くあります。本校では、これから生きる子供たちに、知識、技能とともに自分と同じ意見や違った考え方を理解し、それを吸収することによって自分の考え方を深める機会を多く設けていきます。

本校の目指す学校像に、「人との関わり合いを通し、知識を知恵に変え、国際化する社会の中で生き抜く力を育てる学校」というものがあります。数多くの仲間とともに日々の授業はもちろん行事や生徒会活動などを通して、自らの個性を磨きその考えを深めさせていきます。夏休みの期間、子どもたちに家庭や地域で体験させていただいたことが、その心を支え、自らの考えを深めることにつながります。今後も保護者、地域の皆様のご協力のもと学校教育を推進し、実りの秋にふさわしい子どもたちにたくさんの実をつけさせる学校にしていきたいと考えています。

## お知らせ

スクールカウンセラーの E さんは、2 学期間、産休に入りました。その期間、産休代替として M さんが勤めます。短い期間ですが、よろしくお願いします。

来校日：木曜日      相談室携帯電話：080-7797-8419

## お祝い

H 主任教諭      8月2日      第三子誕生

S 主任教諭      8月7日      第二子誕生

## 表彰

吹奏楽部      東京都中学校吹奏楽部コンクール      銀賞

## TPOについて

TPOって何でしょうか。

T・・・TIME【時間】

P・・・PLACE【場所】

O・・・OCCASION【場合】

の頭文字をとって、「時と場所、場合に応じた方法・態度・服装等の使い分け」を意味します。

「TPO」というこの言葉を聞いたことのある人、そうでない人もいるでしょうが、いずれこの言葉の必要性にせまられるはずです。大事なことは、日頃からこの「TPO」を意識して生活することです。そうすることで、いざというときに困ることはありません。

例として、2階の廊下での過ごし方はどうでしょうか。2階には、校長室・職員室・事務室等があります。高校の先生が見えている時があります。電話対応している時があります。会議をしている時があります。等、外部の方々とつながりがたくさんある場所です。大切な話をしていても、なかなか聞き取れない時もあります。時々、「うるさいよ。静かにして」と注意を受けている場面を見かけます。なぜ、注意されるかを考えましょう。そして、これからは、自分たちで「TPOを身につけて！」と声を掛け合い、行動できるよう成長してくれることを期待します。

2階は【TPOゾーン】です。